

小学校の部 特選

一茶まつり大賞

三重県 伊賀市立成和西小学校 三年 透強さん

じしゅくでも田んぼのいねはぼんおどり

新型コロナウイルスのため今年も盆踊りが中止になりました。寂しいですが、田んぼでは秋になると稲が実って揺れています。人間の代わりに盆踊りをして豊作を祝っています。

.....

東京都知事賞

東京都 豊島区立池袋本町小学校 六年 權史さん

夕立や飼育当番一人きり

学校でうさぎなど小動物を飼っているのでしょう。夏休みのえさやり当番の日です。急に雨が降り出しました。不安感が「一人きり」にこめられています。

.....

東京都議会議長賞

青森県 弘前市立時敏小学校 五年 太雅さん

千年前縄文人も夏休み

「千年前」はずっとはるか昔というぐらいの意味です。なるほど縄文人にも夏休みがあって栗の木にでもハンモックを吊って昼寝していたのかもしれませんが。楽しい想像です。

足立区長賞

秋田県 八峰町立峰浜小学校 四年 葉月さん

本当に生きてるにおいかしわもち

かしわ餅のはっぱの匂いをかしわの木の命の匂いと感じたやさしさに感心しました。
かしわ餅には親が子どもの健康を願う気持ちが託されています。

.....

足立区教育委員会賞

東京都 足立区立花保小学校 二年 篤嗣さん

右に母左に妹あまの川

秋の夜空にかかる天の川を見に家族ででかけたのでしょうか。草原に寝転んでいるのか
もしれません。母と妹に挟まれている幸せな気分が伝わってきます。

埼玉県 さいたま市立原山小学校 六年 暖仁さん

思い出はスイカの種と同じ数

家族で田舎に帰った時、みんなですいかの種の吹き飛ばして遊んだのでしょうか。思い出も
数え切れないほどたくさんできました。みんなの笑い声も聞こえてきそうです。

千葉県 八千代市立萱田小学校 五年 創さん

台風がまるで目玉焼き

目玉焼きの目玉が偏って焼き上がったのでしょうか。少し皺も寄っているようです。それがテレビに映った天気図の台風にそっくりだったのです。ユーモラスです。

東京都 江戸川区立西一之江小学校 六年 來未さん

かき氷君の気持ちは何色だ

何色のかき氷だろう。赤色のかき氷には赤色の気持ち。黄色のかき氷には黄色の気持ちがあるのでしょうか。どんな気持ちかな。そう想像しながら食べるのもまた楽しい。

東京都 立川市立第四小学校 三年 日向さん

ふじ山が入道雲と話してる

富士山の上に入道雲がかかりました。声をかけたのはどちらでしょうか。今日は暑いね。ずいぶん大きく膨らんだね。夕方は雨かななどと話を交わしているのでしょうか。

東京都 足立区立湊江小学校 三年 みはなさん

ざっそうがゆきをかついで立ちあがる

雪が少しずつ溶け始めたのでしょうか。下から雪を持ち上げるように顔を見せた青々とした雑草。枯れずに生き抜いていたその力強さに気づいた驚きが表現されています。

東京都 足立区立東伊興小学校 五年 悠智さん

すいか割り右右右右元の向き

砂浜の楽しいすいか割り。棒を振りかざして目隠しておそろおそろ歩きます。周りのみんなが口々に「右！」と声を掛けます。釣られて回ったら元の位置。笑いがあふれます。

愛知県 西尾市立鶴城小学校 五年 舞佳さん

何回も麦茶をわかす大家族

沸かす役目はおばあちゃん。いやいや作者かも知れない。麦茶も夏の季語とよく知っていましたね。ペットボトル入りもあるけれど、やはり手作りがいちばんです。

三重県 伊賀市立三訪小学校 五年 大和さん

ばあちゃんのきゅうりがとぐろまいている

漬物にするため樽に一生懸命詰めているのですね。渦巻き状態にきゅうりを並べます。確かにへびのとぐろのように見えます。それでもとてもおいしそう。

愛媛県 松野町立松野東小学校 一年 心咲さん

けいトラにすいかならべるとうさんと

心をこめて育てたすいかを市場に出荷するため、軽トラックの荷台に箱に入れて並べているのでしょう。一緒に仕事をする作者の父への愛情が伝わってきます。

鹿児島県 南九州市立大丸小学校 六年 龍伸さん

秋空を見上げて進む一輪車

小さな子どもが懸命に一輪車の練習をしています。両手を広げてバランスをとって前を向きます。その正面に秋の澄んだ空。作者の幼い時の思い出の場面かもしれません。

中学校の部 特選

一茶まつり大賞

千葉県 八千代市立萱田中学校 一年 結香さん

桜咲きこんな私も中学生

まもなく待ちに待った中学校の入学式。自分もあこがれていた中学生に本当になれるのかな、ちゃんとやっていけるのかななど、控えめで素直な気持ちがあふれています。

.....

東京都知事賞

東京都 江東区立第二砂町中学校 一年 桂大さん

夕焼けや半額で買うメロンパン

部活の帰りでしょう。友達と一緒に買う安くておいしいメロンパン。その薄黄色も夕焼け色に染まっています。メロンパンの味も友達との会話もみな大切な中学生生活の思い出。

東京都議会議長賞

広島県 広島市立安西中学校 三年 裕哉さん

干からびたミミズのそばで氷菓とけ

棒アイスなどを公園あたりで食べたのです。足元にミミズが干からびた死骸。両者には何の関係もありますが、だんだんミミズの死が気になってきます。

.....

足立区長賞

東京都 足立区立江北桜中学校 二年 恒太さん

サウナから出て来たようなセミの声

アブラゼミの声をサウナにたとえたことで、湧き上がるような声とともに午後の強い日差しまで実感できます。蟬のエネルギーも表現されています。

.....

足立区教育委員会賞

奈良県 五條市立五條東中学校 三年 斐女さん

雲の峰どんどん生まれるめだかたち

飼育しているメダカでしょう。最盛期には毎日のように産卵するとのこと。窓の向こうには入道雲がこれもどんどん大きくなっています。大小の比較が効果的です。

千葉県 八千代市立萱田中学校 三年 亮太さん

ラムネ飲み風流を説く十五歳

浴衣姿が目には浮かびます。風鈴もときどき鳴っていそうです。ラムネを飲みながら俳句の魅力でも語っているのでしょうか。ちょっと気取った十五歳の横顔が見えてきます。

東京都 台東区立御徒町台東中学校 三年 百珈さん

セミだって避難します集中豪雨

今年も異常気象で大雨が何度も降りました。ゲリラ豪雨もありました。そんな時、小さな昆虫はどうしているのでしょうか。避難して欲しいとの願いが感じられます。

東京都 江東区立深川第六中学校 二年 なる美さん

宿題と麦茶とテレビの甲子園

三つの事柄を並べただけですが、夏の午後の場面が見え、作者の宿題に集中できない気持ちも手に取るように伝わってきます。麦茶の氷も溶け始めました。

東京都 立教池袋中学校 一年 幸太郎さん

休業の文字にじませる夏の雨

コロナウイルス禍のせいでしょうか。休業を知らせる店のポスターが夕立に濡れています。店の今後への作者の心配もにじんで見えます。世の中の動きも俳句は反映します。

東京都 立教池袋中学校 三年 奏心さん

汗ぬぐい天岩戸をにらみけり

天岩戸は太陽の神様が隠れたところ。世界が暗闇に包まれました。宮崎県の日岩戸神社でしようか。やっとたどりつき、その岩戸を汗を拭きながら見つめているのです。

東京都 北区立稲付中学校 三年 洋さん

勉強中背後にそうめんゆすぐ音

居間で夏休みの課題に取り組んでいます。うしろの台所で母が昼食のそうめんの準備をしています。お腹が空いてきて勉強に集中できない気持ちが手に取るようです。

東京都 練馬区立南が丘中学校 二年 輝星斗さん

ゴールした後に聞こえるセミの声

サッカーの試合に集中していたので蟬の声が聞こえませんでした。やっとゴールし、みんなで抱き合った瞬間、なぜか蟬の声が耳に届いたのです。

東京都 八丈町立三原中学校 二年 美夕さん

かき氷シロップ多め祖母の家

時々訪れる祖母の家。夏にはいつもおいしいかき氷を作ってくれます。いつも少し甘めです。でも、それはお祖母さんの愛情の隠し味なのです。

大阪府 大阪市立天満中学校 三年 百夏さん

ゆうゆうと天女のごとき海月かな

水族館で見たおおきな水母です。傘を開いたり閉じたりしながらゆっくりと水中を漂います。その優雅な姿に天女を想像したのです。水中があっという間に青空に変わりました。